

本資料は、2025 年 9 月 1 日（現地時間）、オーストラリア・シドニーならびにインド・ムンバイで発表されたプレスリリースの日本語訳です。

発表内容の詳細は原文をご覧ください。

URL: www.tcs.com/who-we-are/newsroom/news-alert/tcs-brings-power-of-ai-to-tcs-sydney-marathon-celebrates-first-year-abbott-world-marathon-major

TCS、アボット・ワールドマラソンメジャーズ昇格初年の TCS シドニーマラソンを AI で支援

TCS シドニーマラソンが南半球初のアボット・ワールドマラソンメジャーズとしてデビュー
記録的な参加者数、地域社会への貢献、そして AI を活用したイノベーションがレース体験を向上

シドニー | ムンバイ、2025 年 9 月 1 日：タタコンサルタンシーサービシズ(TCS)は、ASICS が提供する TCS シドニーマラソンが、南半球初にして唯一のアボット・ワールドマラソンメジャーズ (Abbott World Marathon Majors、以下、AWMM)として開催され、歴史的な節目を迎えたことを発表しました。

2025 年の TCS シドニーマラソンには、世界 100 か国以上から過去最高の 3 万 5,000 人以上が参加し、沿道には 35 万人以上の観衆が詰めかけました。こうして、ニューヨーク、ボストン、シカゴ、ロンドン、ベルリン、東京と並び世界で最も権威ある長距離ランニングレースの一つとしての地位を確固たるものにしました。

今年のマラソン体験の中心には AI があり、TCS は世界初の AI 搭載ランナー専用パーソナルアシスタント「RunConcierge (ラン コンシェルジュ)」や、アスリートのトレーニングと健康最適化を実現する「Future Athlete Project (未来のアスリートプロジェクト)」など、さまざまな革新的技術で大会を一新しました。今回の画期的なマラソンメジャーズ入りは、TCS シドニーマラソンが生まれた 2000 年のシドニーオリンピックから 25 周年という節目の年とも重なり、同市のスポーツ史にも新たな意義を刻みました。2024 年にタイトルパートナーを務めて以来、TCS は大会主催者と緊密に連携しながら、イノベーションやコミュニティプログラム、大会運営の質の向上に取り組んできました。こうした支援を通じて、TCS は TCS シドニーマラソンが AWMM の認定を獲得するまでの道のりを支え、世界トップレベルの大会へと発展させてきました。

TCS オーストラリア・ニュージーランド カントリーヘッドのヴィクラム・シン (Vikram Singh) は、次のように述べています。

「タイトルパートナーとして、TCS は大会主催者、政府、そしてランニングコミュニティと協力し、TCS シドニーマラソンがこの歴史的な節目を迎え、世界的なイベントへと成長する道のりを支援できたことを光栄に思います。このパートナーシップは、TCS がオーストラリアで事業を展開するだけでなく、誇りを持ってこのコミュニティの一員として寄与するというコミットメントの表れです。また、パフォーマンス、レジリエンス、イノベーションという、TCS とシドニーマラソンが共有する価値観を通じて、お客さまとのつながりを深めるまたとない機会も提供してくれています」

TCS は、技術革新を通じて地域社会に貢献し、持続可能性を加速させるというコミットメントを、今回の大会で体現しました。グローバルで培ってきたイノベーション力を地域社会で生かす、次の 3 つの代表的なプログラムがその具体例です。

- **RunConcierge:** Neurun と提携し、世界初のランナー向け AI 搭載パーソナル アシスタントを開発しました。レース当日の動線から水分補給のアドバイス、インタラクティブな 3D コースプレビュー、さらに随時更新される天候に応じた推奨事項に至るまで、リアルタイムでパーソナライズされたガイダンスを提供します。
- **Future Athlete Project:** Indigenous Marathon Foundation (IMF) とのパートナーシップのもと、3 名の先住民アスリートに AI によるデジタルツイン技術を活用。得られたインサイトに基づいて個々のトレーニングや健康管理を最適化し、レースへの挑戦を支援しました。

- **TCS Sydney Marathon goIT Challenge**: TCS とニューサウスウェールズ州教育省のパートナーシップのもと、州内の学生が、マラソンの持続可能な未来を実現するための革新的なソリューションを開発するコンテストに挑みました。優秀作品はレース直前に開催された TCS Running Show (TCS ランニングショー) で発表され、**Bert Oldfield Public School** (バート オールドフィールド公立学校) と **St. Columba Anglican School** (聖コルンバ アングリカンスクール) の小中学生が総合優勝しました。

TCS は、AWMM の 5 大会を含む 14 の世界大会を支援しており、世界最大級のマラソンパートナーシップのポートフォリオを構築してきました。これらの大会を通じて、TCS は毎年 60 万人以上のランナー (約 4,000 人のお客さまと 8,000 人の従業員を含む) と関わり、レースの枠を超えた有意義な繋がり合いを生み出しています。こうした継続的な世界規模の活動はブランド強化に大きく寄与し、TCS のブランド価値は 2010 年の 23 億 4,000 万ドルから 2025 年には 573 億ドルへ成長しました。

TCS シドニーマラソンは、TCS が培ってきた実績を、ランニングが盛んなオーストラリアで活かすものであり、地域社会や健康、イノベーション、サステナビリティへのコミットメントを示すとともに、お客さまとの関係を地域に根ざした独自の方法で強化する機会になっています。この大会は、地域との関わりを深め、社会に貢献する重要なプラットフォームであり続けています。開始以来、2,500 万豪ドルがチャリティに寄付され、特に IMF が大きな支援を受けてきました。今年は、過去最大規模の IMF 募金チームが結成され、また、次世代のランナーを応援する取り組みとして **TCS Mini Marathon (ミニマラソン)** も行われました。今回シドニーマラソンがアボット・マラソンメジャーズの一つに昇格したことで、今後 10 年間でシドニーとオーストラリア全体に 3 億豪ドルの経済効果をもたらすと見込まれています。これにより、街の魅力やホスピタリティを世界に発信し、一流のスポーツ都市としての評価がさらに高まることが期待されます。

以上

タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) について

タタコンサルタンシーサービシズは、世界の様々な業界を牽引する大手企業からデジタル変革およびテクノロジーパートナーに選ばれています。1968 年の創業以来、最高水準のイノベーション、卓越したエンジニアリング、カスタマーサービスを提供してきました。

タタ・グループ の伝統を礎とする TCS は、お客さま、投資家、従業員、そして地域社会に長期的な価値を創造することに注力しています。世界 55 カ国に 61 万 3,000 人を超えるコンサルタントを擁し、世界 180 カ所にサービスデリバリーセンターを擁する TCS は、世界各地でトップ・エンプロイヤーに認定されており、新技術を迅速に適用・拡張する能力を活かしながら、お客さまとの長期的なパートナーシップを構築し、適応力のある企業への成長と変革を支援しています。こうした関係は数十年にわたり継続し、1970 年代のメインフレームから現在の AI に至るまで、あらゆるテクノロジーサイクルを乗り越えてきました。

TCS は、人々の健康、サステナビリティ、さらに地域社会のエンパワーメントの促進に重点を置き、**TCS ニューヨークシティマラソン**、**TCS ロンドンマラソン**、**TCS シドニーマラソン** など、世界で最も権威ある 14 の都市マラソンおよび耐久レースをタイトルスポンサーとして支援しています。2025 年 3 月 31 日を期末とする会計年度において、TCS の連結売上高は 300 億米ドルに達しました。

TCS の詳細については www.tcs.com をご覧ください。